



第42期 第2四半期
MV中部通信

2014年3月1日▶2014年8月31日



代表取締役社長
鈴木 芳知

ごあいさつ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による各種政策を背景に、緩やかな景気回復傾向が継続する一方、原油価格の高騰による電気料金や燃料費の高止まり、消費税率の引き上げに伴う可処分所得の減少などにより、個人消費は先行き不透明な状況が続き、生活必需品に対する節約志向が一層強まりました。

このような状況の中、当社は愛知県3店舗、岐阜県1店舗、三重県2店舗の新規出店と7店舗の譲受により、第2四半期末の店舗数は113店舗となりました。また、消費税増税後の反動分を取り戻すべく施策を実施し、既存店売上高前年比は98.8%となり、当初計画(97.5%)を上回って推移したものの、7月後半以降の天候不順や台風の影響を受け売上高は伸び悩み、増税後の落ち込み分を取り戻すまでには至りませんでした。さらに経費面では、働き方改革による人件費削減の遅れ、売上対策に向けた販促費や電気料金の増加などに加え、新規出店と店舗譲受に伴う一時経費がかさみ、販売費及び一般管理費の増加率が営業総利益率の伸びを上回り、増収減益となりました。

ここに、第42期上半期のご報告をさせていただくにあたり、当社を育ててくださいます皆さまへの感謝の気持ちを胸に、さらに地域の発展に貢献し、地域に根ざした企業であり続けられるよう努力してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

2014年11月

2014年度上半期の概況

成長戦略

新規出店

- 2014年4月 マックスバリュ山城店(三重県四日市市)
マックスバリュ エクスプレス瑞穂通店(名古屋市瑞穂区)
- 6月 マックスバリュ鳴子店(名古屋市緑区)
- 7月 マックスバリュ穂積店(岐阜県瑞穂市)
マックスバリュ津島江西店(愛知県津島市)
- 8月 マックスバリュ上野店(三重県伊賀市)

店舗譲受

イオンマーケット(株)から譲受

- 2014年4月 マックスバリュ本山店(名古屋市千種区)
マックスバリュ千代田店(名古屋市中区)
マックスバリュ本郷店(名古屋市名東区)
マックスバリュ藤が丘店(名古屋市名東区)
マックスバリュ平針店(名古屋市天白区)
マックスバリュ三好店(愛知県みよし市)

(株)光洋から譲受

- 2014年6月 マックスバリュ膳所店(滋賀県大津市)

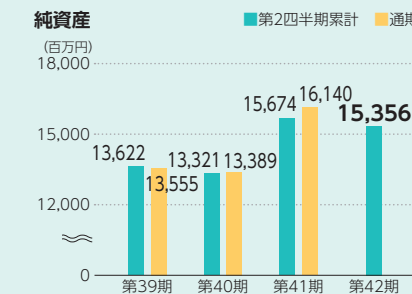
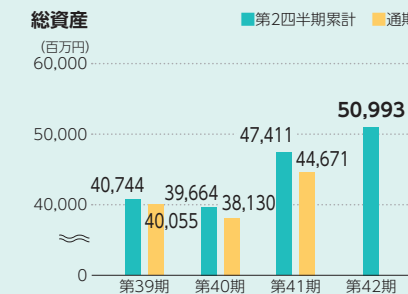
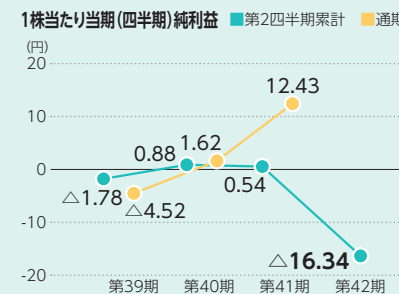
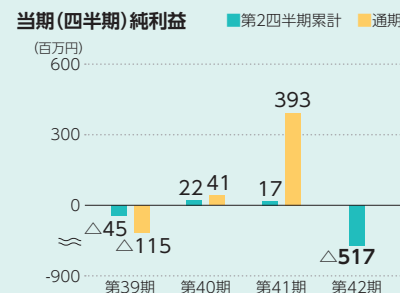
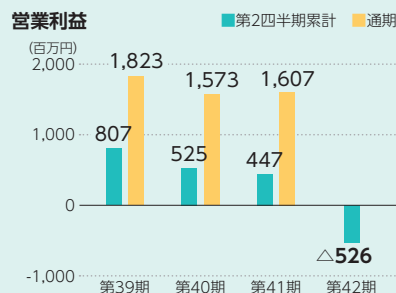
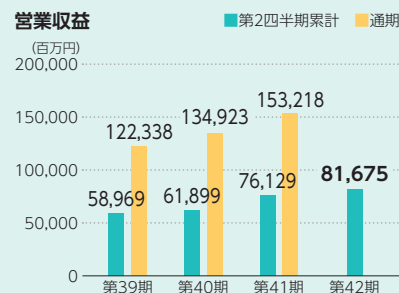
中国事業

2014年5月 マックスバリュ東環店
(江蘇省蘇州市)
中国での2号店オープン

売上高の確保に向けた取組み

- ・火曜市、週末、お客さま感謝デーなどの企画強化
- ・イオンのグループ力を活かした商品調達
- ・安全・安心を提供するイオンのブランド「トップバリュ」商品の販売拡大
- ・調理時間の短縮や簡便性の高いカット野菜や冷凍食品などの品揃えの拡充
- ・お惣菜の量り売り「フードバー」の展開
- ・来店動機と客単価アップにつながるイオンの電子マネー「WAON」を活用した販促
- ・医薬品売場の展開
- ・インスタアペカリーの強化
- ・イオンドリップ(挽きたてコーヒー)の販売強化
- ・イートインコーナーの設置
- ・サービスカウンター機能の強化

■連結業績ハイライト



更なる店舗網の拡大と 収益力アップに向けて!

Q₁ 当上半期の業績はいかがでしたか?

当社は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要とその反動による個人消費の停滞が続く中、お客さまの節約志向に対応するため、火曜日と週末の品揃えの見直し、イオンのブランド「トップバリュ」商品の拡販、イオンの電子マネー「WAON」を活用した販促企画などを実施しました。これらの取組みにより、既存店売上高は前年同期比98.8%と計画を上回って推移しましたが、新規出店店舗の売上不振等により、営業収益は予想を下回る結果となりました。

また、売価変更ロス削減への取組みを強化したことにより売変率は前年同期比0.7ポイント改善できたものの、価格据え置きなどの施策により荒利益率は24.4%と計画を下回りました。

経費につきましては、経費構造改革プロジェクトを立ち上げ、収益性の向上に取り組みましたが、効果は一部にとどまり、譲受を含む13店舗の新規出店に伴う一時経費、売上高確保に向けた販促費がかさみ、販売費及び一般管理費の増加率が営業総利益率の伸びを上回ることとなりました。

一方、連結子会社の状況につきましては、当初計画どおりで、個別業績の計画差が連結業績の計画差となりました。

Q₂ 通期の見通しは いかがですか?

通期の業績予想は、2014年4月8日に公表しました業績予想に変更はございません。消費税率引き上げ後に落ち込んだ既存店の客単価・買上点数は第2四半期に入って回復傾向にあります。下半期は2店舗の新規出店を予定し、上半期の新規出店店舗の利益改善に加え、イオンのスケールメリットを活かした商品調達、売変率の改善、値入率の改善に引き続き取り組んでまいります。また、第3四半期および売上構成比の大きい第4四半期の計画精度を上げるとともに、更なるコスト削減にも取り組んでまいります。

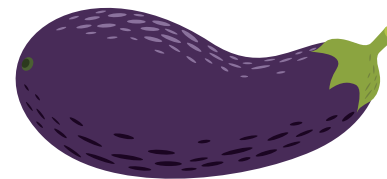
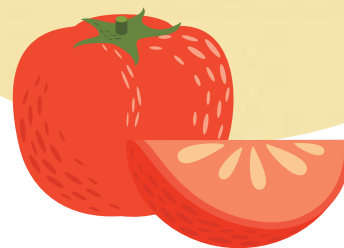
Q₃ 株主の皆さまへの メッセージをお願いします。

さきほど通期の見通しにつきましてご説明させていただきましたが、当期の期末配当金につきましても公表どおり1株当たり12円とさせていただく予定です。

当社は、長期的・安定的な企業業績の向上を図ることにより、株主の皆さまに対して安定的かつ継続的な配当による利益還元と収益力強化につながる内部留保の充実を行ってまいりたいと考えております。この政策に基づき経営基盤の拡充、将来の事業展開や収益力の向上、財務体質の強化および業績を総合して配当額を決定しております。また、当社の剰余金の配当は期末配当の年1回を基本的な方針としております。

株主の皆さまには、今後の成長にご期待いただきますとともに、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
鈴木 芳知



上半期の出店情報

中部地区NO.1の食品スーパーマーケットを目指し、新規出店を加速。

業態変更



**ザ・ビッグ エクスプレス
松阪高町店** (三重県松阪市)

新規



マックスバリュ山城店
(三重県四日市市)

新規



**マックスバリュ エクスプレス
瑞穂通店** (名古屋市)

店舗譲受



マックスバリュ本山店
(名古屋市)

店舗譲受



マックスバリュ千代田店
(名古屋市)

店舗譲受



マックスバリュ本郷店
(名古屋市)

店舗譲受



マックスバリュ藤が丘店
(名古屋市)

店舗譲受



マックスバリュ平針店
(名古屋市)

店舗譲受



マックスバリュ三好店
(愛知県みよし市)

2014

3月

4月

5月

6月

7月

8月

新規



マックスバリュ東環店
(中国江蘇省蘇州市)

新規



マックスバリュ鳴子店
(名古屋市)

店舗譲受



マックスバリュ膳所店
(滋賀県大津市)

新規



マックスバリュ穂積店
(岐阜県瑞穂市)

新規



マックスバリュ津島江西店
(愛知県津島市)

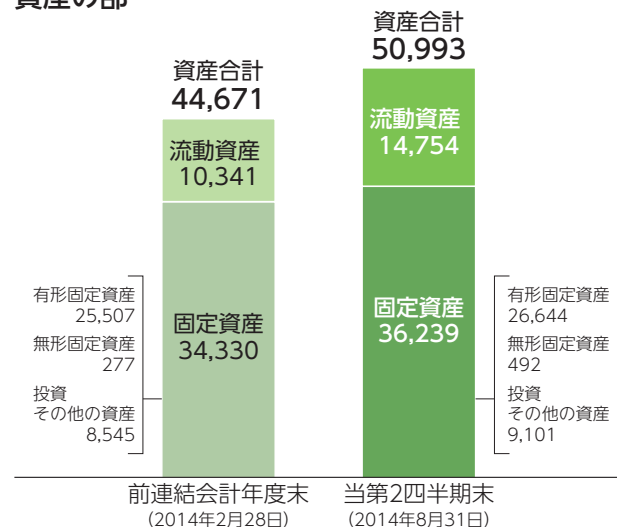
新規



マックスバリュ上野店
(三重県伊賀市)

● 連結貸借対照表 (単位：百万円)

資産の部



POINT

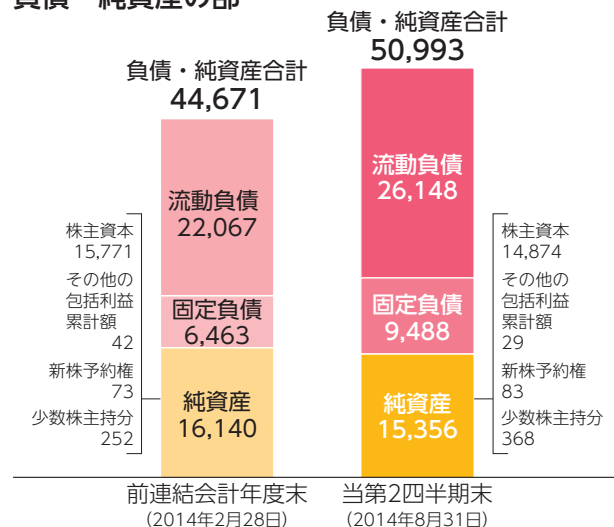
流動資産

流動資産の残高は、147億54百万円(前連結会計年度末比42.7%増)となりました。増減の主な内訳は、現金及び預金が6億98百万円、流動資産の「その他」が31億54百万円増加し、流動資産合計で44億13百万円増加しております。

固定資産

固定資産の残高は、362億39百万円(前連結会計年度末比5.6%増)となりました。増減の主な内訳は、有形固定資産が11億37百万円、無形固定資産が2億15百万円、投資その他の資産が5億56百万円増加し、固定資産合計で19億9百万円増加しております。

負債・純資産の部



POINT

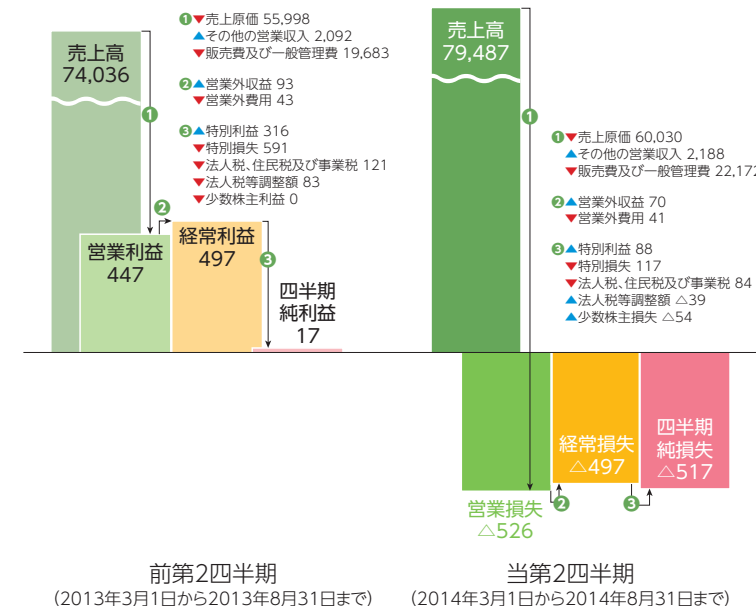
流動負債

流動負債の残高は、261億48百万円(前連結会計年度末比18.5%増)となりました。増減の主な内訳は、買掛金が43億99百万円、未払金及び未払費用が10億81百万円増加しましたが、1年内返済予定の長期借入金が12億69百万円減少し、流動負債合計で40億81百万円増加しております。

純資産

純資産の残高は、153億56百万円(前連結会計年度末比4.9%減)となりました。増減の主な内訳は、四半期純損失の計上5億17百万円及び配当金の支払3億79百万円等により利益剰余金が8億97百万円減少し、純資産合計で7億83百万円減少しております。

● 連結損益計算書 (単位：百万円)



POINT

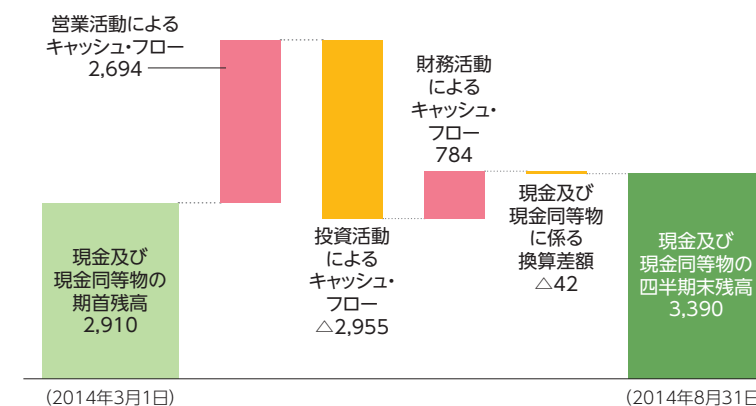
13店舗の新規開店（譲受7店舗含む）に伴う一時経費、売上高確保に向けた販促費がかさみ、販売費及び一般管理費の増加率が営業総利益率の伸びを上回ることとなり、営業損失、経常損失、四半期純損失を計上する結果となりました。

POINT

営業活動によるキャッシュ・フロー
営業活動の結果、得られた資金は26億94百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失5億26百万円の計上、減価償却費13億60百万円、仕入債務の増加額44億4百万円、その他流動資産の増加額25億33百万円及び法人税等の支払6億48百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー
投資活動の結果、使用した資金は29億55百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出15億53百万円、差入保証金の差入による支出6億60百万円及び貸付金の貸付けによる支出6億7百万円等によるものであります。

● 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)



会社データ・株式データ

(2014年8月31日現在)

●会社概要

社名	マックスバリュ中部株式会社 (証券コード 8171)
設立	1973年8月21日
事業内容	食料品、日用雑貨品等の小売販売
資本金	39億50百万円
本社	〒460-8605 愛知県名古屋市中区錦一丁目18番22号
店舗数	113店舗
従業員数	1,177名 (正社員)

●株式の状況

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式総数	31,734,623株 (自己株式75,208株を含む)
単元株式数	100株
総株主数	13,114名

●大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	21,140	66.8
株式会社ウメト	736	2.3
株式会社百五銀行	662	2.1
株式会社第三銀行	631	2.0
三菱食品株式会社	594	1.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4)	385	1.2
マックスバリュ中部取引先持株会	329	1.0
竹内 晶子	325	1.0
中西 久雄	320	1.0
加藤産業株式会社	300	0.9

(注) 持株比率は自己株式75,208株を控除して計算しております。

Corporate Data / Stock Information

●役員

代表取締役社長	鈴木 芳知
取締役	山崎 浩史
取締役	久留 幸二
取締役	望月 俊二
取締役	廣村 敦
取締役	小泉 覚
取締役	岡田 邦和
取締役	内山 一美
常勤監査役	山崎 猛
監査役	清水 良寛
監査役	井上 義信
監査役	熊谷 直義

(注) 監査役全員が社外監査役であります。

●所有者別分布状況



●所有株式数別分布状況



店舗ネットワーク

(2014年8月31日現在)

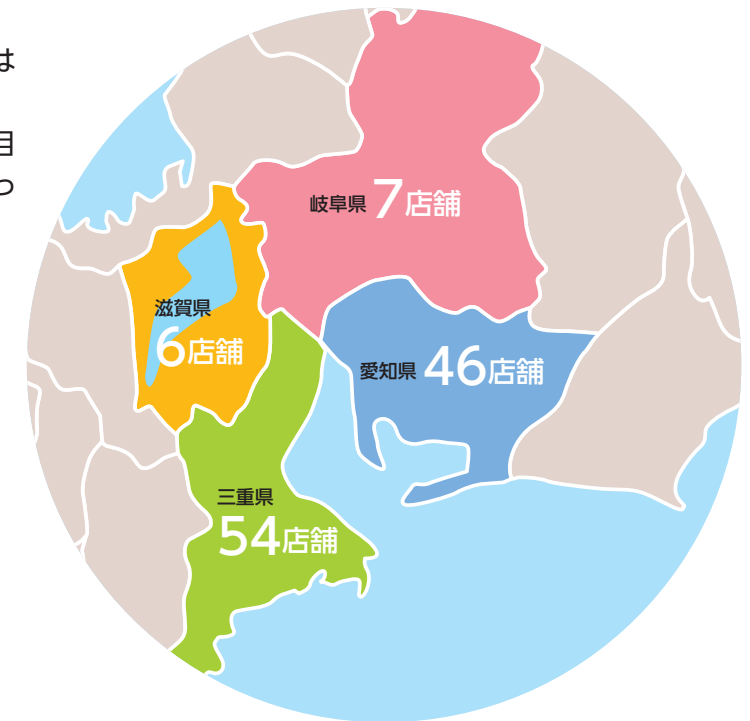
新規出店および店舗譲受により、店舗数は113店舗となりました。
今後も近くて便利なスーパーマーケットを目指し、新規出店とサービス機能の充実を図ってまいります。



★詳しい店舗情報につきましては、
こちらをご覧ください。
<http://www.mv-chubu.co.jp/>

マックスバリュ中部

Network of MV Chubu



ホームページリニューアルのお知らせ

当社ホームページは、「便利でお得なホームページ」をコンセプトに全面的にリニューアルいたしました。

今回のリニューアルでは、お客さまに関連する情報から最新のニュース、IR情報などが見やすく、分かりやすくなるよう、デザインを一新するとともに、便利でお得なコンテンツを強化しています。また、スマートフォンやタブレット端末からアクセスいただいた際にも画面や文字が見やすく、操作しやすい内容に変更いたしました。

今後も、皆さまに「便利でお得なホームページ」を目指し内容の充実を図ってまいります。

トップページ



IR情報

●株主メモ

- 事業年度** 毎年3月1日から翌年2月末日まで
- 基準日** 毎年2月末日
そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします。
- 定時株主総会** 毎年5月に開催
- 公告方法** 電子公告
ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
(<http://www.mv-chubu.co.jp/>)
- 上場証券取引所** 名古屋証券取引所
- 株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所** 〒460-8685
名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
- 特別口座の
口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先
(電話照会先)** 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の
本店および全国各支店で行っております。

株主優待制度のご案内



毎年2月末日現在の、100株以上所有の株主様に、「株主様ご優待券(額面100円)」を贈呈いたします。「株主様ご優待券」は、全国のマックスバリュ、イオンなどでお買物1,000円毎に1枚ご利用いただけます。

100株以上1,000株未満	→	50枚 (5,000円相当)
1,000株以上2,000株未満	→	100枚 (10,000円相当)
2,000株以上5,000株未満	→	200枚 (20,000円相当)
5,000株以上	→	250枚 (25,000円相当)

毎年5月発行(年1回)。

「株主様ご優待券」をご利用されない場合は、ご希望により「松阪牛しぐれ煮」を送付させていただきます。
4月上旬発送予定の「優待のご案内」をご確認ください。

写真は300g入りです。▶

100株以上1,000株未満	→	150g入り
1,000株以上	→	300g入り

(注) 株主優待制度は変更になる場合がございます。